2025 年度　株主・投資家との対話の実施状況について

株式会社ジェイエイシーリクルートメント

■基本的な考え方

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上の観点で、株主・投資家との間で建設的な対話を行うことを基本方針としております。

■実施内容

株主・投資家との対話は、取締役 CFO および IR 担当執行役員が中心となり対応いたしました。

対象	実施内容
個人投資家	電話での個別のお問い合わせ対応に加えて、個人投資家向け説明会を年 6 回、ラジオ配信による IR 説明を年 1 回、オンラインブースの出展を年 1 回実施いたしました。
機関投資家	年 2 回の決算説明会に加えて、国内・海外のセルサイド・バイサイドとの個別取材を年間 172 回(前年比 29%増)実施いたしました。また、6 月には、シンガポール・香港の IR カンファレンス、10 月には、オンラインによる欧州 IR に参加し、計 18 社の海外機関投資家との個別取材を実施しました。また、ESG 投資家との対話の充実にも取り組んでおり、12 月には 30% Club Japan のメンバーである ESG 投資家 4 社との面談を実施いたしました。

■株主・投資家との対話における主な対応者

代表取締役社長、取締役 CFO、IR 担当執行役員を中心に対応いたしました。決算説明会（年 2 回）では、代表取締役社長並びに取締役 CFO、IR 担当執行役員がスピーカーを務めました。

セルサイドアナリスト、バイサイドのアナリスト、ファンドマネージャーとの個別取材、個人投資家向け説明会は、取締役 CFO、IR 担当執行役員を中心に実施いたしました。

■対話を行った主な株主・投資家

国内・海外のバイサイドを中心に対話を行いました。長期保有指向のファンドに加えて、ヘッジファンドや ESG 担当者との対話も実施しております。2026 年度は機関投資家・個人投資家との対話の機会をさらに増やしていく予定です。

■対話の主な内容、株主・投資家の主な関心事項

「売上の予実」「業績の見通し」に加えて、「自社コンサルタントの採用状況と離職率」や「コ

ンサルタント一人当たりの月間生産性」、「IT・コンサルティング業界の採用状況」、「株主還元」、「株式の流動性」などについてのご質問を多くいただきました。いただいたご質問に対しては、取締役 CFO、IR 担当執行役員が詳細をご説明いたしました。

■経営陣や取締役会へのフィードバック

セルサイドアナリスト、バイサイドとの個別取材の内容は、議事録を取り、情報共有しております。また、半期ごとに取締役会向けに、IR 活動の概要、および投資家からの主な質疑応答についてフィードバックを行っております。

上記に加えて、株主分布の状況と国内機関投資家における実質株主の判明調査結果を半期に 1 度報告しております。

■対話やフィードバックを踏まえて、取り入れた事項

投資家との対話を通じて、「従業員のエンゲージメント・リテンション」「コンサルタントの採用・研修」「株主還元」に関するご質問を多くいただきました。

従業員のエンゲージメント・リテンションについては、キャリア開発プログラムの導入やマネジメント育成の強化などを通じて、改善に向けた取り組みを進めています。

コンサルタントの採用・研修については、HRBP 機能を担う People Partner Division を強化して、各事業部門における OJT 部隊を拡充いたしました。これにより、既存コンサルタントによる教育負担を軽減し、入社年次の浅いコンサルタントの早期戦力化を図っています。

株主還元については、利益成長を前提として安定的な増配基調を維持する方針としており、2025 年度は 2 回の業績予想の上方修正に合わせて、配当予想も 2 回上方修正しました。